

## みはま支援学校 学校運営協議会

令和4年度 第1回【5月24日(火)】9:30~11:30

出席者：委員6名 事務局員5名(教頭、事務長、各学部主事)

### 議題

- ①校長挨拶、「きのくにコミュニティスクール」(学校運営協議会)についての説明
- ②任命書交付 委員の自己紹介
- ③会長・副会長の選出
- ④授業参観
- ⑤学校運営方針の説明と質疑応答、協議、承認
- ⑥みはま支援学校の現状と課題、今後について協議
- ⑦今後の活動計画について(今年度、協議してほしいこと)

### 議論した主な内容

- 授業参観について
  - ・授業の雰囲気よかった。子どもたちの成長がみえる授業であった。
- 学校運営方針について
  - 今年度の3つの重点項目の説明
  - (①実態把握と授業づくり ②キャリア教育の充実 ③センター的機能の推進・充実)
  - ・高等部通学生徒の増加傾向による今後の教室不足
    - ・田辺市以南地域の本校にニーズのある生徒の通学について
    - ・高校の通級指導教室における病弱の専門性向上に向けた支援
    - ・人生設計の見通しが大切、キャリア教育を通して見通せるような体験を支援
- みはま支援学校の今後について
  - 防災(災害発生後の対応(BCP(事業継続計画)))について
  - ・喫緊の課題(学校で起こったとき、通学途上で起こったとき)
  - PTAのつながり、保護者同士でのグループワーク等、計画中
  - みはまの意義は大きい(小中学校でできなかった経験をできている)
- 障害のある生徒の生活の質の向上を目指すために
  - 卒業後について
    - ・卒業してからの連携も大切、安心できる居場所づくり
    - ・現場実習や職場体験の充実
  - QOLの向上について
    - ・コロナ禍においても、病院入院生にもできる範囲で授業をしっかりと行っていく
    - ・コロナ禍における病院入院生の教育保障とそれに係る感染対策



- ・障害特性に応じた授業づくり
- ・教室不足や公共交通機関の利便性への対応
- ・病弱教育の専門性のある学校としての支援及び啓発
- ・防災委員会の活動推進
- ・キャリア教育の視点を持った体験学習の充実

## 今後の予定

第2回 令和4年 7月13日(水) ※学校課題のグループワーク等

第3回 令和4年11月 5日(土) ※文化祭の参観も予定

第4回 令和5年 2月17日(金) ※学校評価等

